

## 留守番電話機能等の活用を

被害の多くは、自宅の固定電話に犯人が電話をかけてきて、対応したことがきっかけで発生しています。

**留守番電話機能やナンバーディスプレイ**を活用し、相手を選んで電話に出るようにしましょう。

## 誰かに相談・家族で共通の話題に

すぐに相手の指示に従ってしまうのではなく、「こんな話があったんだけど」と**身近な人等に相談**しましょう。また、犯罪発生情報等は家族や地域ぐるみで共通の話題とし、防犯の輪を広げましょう。

## 確認は自分が知っている番号へ

犯人は市役所や警察等の公共機関を騙る場合もあります。注意しましょう。詐欺かどうか確認するときは、相手に指示された電話番号にかけるのではなく、**自分で調べた番号**にかけてみて、事情を説明して確認しましょう。

## 還付金はA T Mの操作ではもらえない

税金、医療費、保険料等の還付金の受け取りで、A T Mで手続きができると言われたら詐欺だと思ってください。**還付金はA T Mでは受け取れません。**

## 貰える話なのに、支払いを求められたら詐欺を疑え

身に覚えがないのに、宝くじ等**高額当選**することはありえません。「貰える」という話だったはずなのに、事務手数料等と支払いを求められたら詐欺を疑ってください。お金にまつわる話ほど慎重になりましょう。

## 「詐欺じゃないかな」と思ったら通報を

近所のお知り合いから聞いた話で不審に思ったとか、A T Mで電話で通話しながら操作をしている人を見かけた、ということがあったら詐欺被害を疑い通報にご協力ください。あなたの**危険を察知するアンテナ**が誰かを救うかもしれません。